

令和元年6月1日新杉田駅構内鉄道人身障害事故につきまして

令和元年6月1日新杉田駅構内で発生した列車事故により、事故にあわれたお客様や関係者の皆様に改めて深くお詫び申し上げます。

また、現在もお怪我の治療が続いているお客様の一日も早いご快癒をお祈り申し上げます。

この度、令和3年2月18日に運輸安全委員会より、本事故に関する鉄道事故調査報告書が公表されました。

弊社は、この「運輸安全委員会鉄道事故調査報告書」にあるひとつひとつの内容を厳粛に受け止め、鉄軌道事業者の絶対的使命である安全運行の確保について車両メーカー、装置メーカーをはじめとする当社線の運行をつかさどる全ての事業関係者との更なる連携と体制の強化は元より、国土交通省、関係自治体等の関係機関の指導・助言を仰ぎながらその責務を全うして行く所存です。

今後、二度とこのような事故を起こさないよう皆様にお約束させていただきます。この度は誠に申し訳ありませんでした。

令和3年2月18日
株式会社 横浜シーサイドライン
代表取締役社長 三上 章彦

参考：金沢シーサイドライン 新杉田駅構内鉄道人身障害事故 運輸安全委員会鉄道事故調査報告書

URL：<https://jtsb.mlit.go.jp/jtsb/railway/detail.php?id=1952> (運輸安全委員会 HP)